

競技上の注意事項

競技規則	平成29年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規程ならびに同公認審判員規程による。
競技方法	全種目トーナメント戦とする。 ゲーム間に2分、各ゲームでどちらかが先に11点を取った時点で1分を超えないインターバルを認める。 インターバル中アドバイスが出来るのは、ベンチ入りをしている監督またはコーチ2名とする。 審判に対し、質問は認めるが抗議はしてはならない。 試合が連続になる場合は前試合終了15分後に試合を行う。
使用シャトル	平成29年度(公財)日本バドミントン協会検定合格球を使用する。
出場資格	平成29年度日本バドミントン協会登録選手。
開始時間	開会式終了後(9時30分予定)
審判	主審は主催者側で担当する。 試合終了後、シングルスの場合は両選手、ダブルスの場合は敗者が次試合の線点係は対戦チームから1名ずつ担当する。 第1試合目の線審のみ主催者側で指名する。
監督会議	9時10分より行う。

各種目の優勝、準優勝、第3位、第4位の選手に第12回関東小学生選手権大会兼第26回全国小学生選手権大会・関東予選会の出場権を与えるものとする。

一般上の注意事項

1. 各自の持ち物は、各自で責任をもって保管して下さい。試合中は、チームメートや保護者が管理して紛失盗難等がないように、お互い協力する。
2. 競技中の負傷については応急処置のみで、その後の責任は主催者側で負いません。
3. 昼食時間はもうけません。ゲームの進行に支障のないよう適宜各自で行って下さい。
4. 「ごみ」は各自で持ち帰って下さい。
5. 観客席、フロア内の上下足の履き替えは各会場の指示に従ってください。